

興南高校56期 特別進学コース

平良 佳子

琉球大学

国際地域創造学部へ進学

安岡中学校出身

特進発展クラス

陸上部副キャプテン



＊気持ちを切り替えたあの日

県立高校に落ち、1日中泣いた。でもそれで気持ちを切り替えることができたと思う。学校の先生から興南の後期入試があることを知って、受験し合格した。この経験があったから高校3年間頑張れた。

―― 興南はどんな学校？――

3年間とても楽しかった。陸上部ではタイムを0.1秒でもあげることが楽しかった。同じ学年で強化指定部の人も頑張っていて、それを応援する機会もあり、思い出がたくさんできた。

―― 特進発展クラスとは？――

高1で特発クラスがあることを知り、より勉強に力を入れたいと思った。クラス皆に大学合格っていう目標があり、勉強しようという雰囲気があり、また、2年間クラスが一緒なので、仲良くなって勉強の教えあいもできて、とてもよかった。

―― 興南の先生って？――

放課後遅くまで付き合ってくれた。自分が質問したいときにいつでもきけるし、大学の推薦入試のときは面接と小論文があり、先生たちと練習したおかげで本番緊張せず、全力で取り組むことができた。

―― 興南で成長できた事は？――

人見知りだった短所が、興南の他コースの人たちと関わることで、友達が増え、克服できた。勉強面では予習と復習をやるようになった。Findings(計画手帳)を書く習慣をつけてくれ、先を考えた生活できるようになった。

―― 大学受験どうだった？――

高1で関東の大学をみて、政府観光局に行ったとき、「観光は人を幸せにする」と聞いて観光に興味をもった。受験は大変な時もあったけど、乗り越えて合格出来てよかった。

―― これからの目標は？――

観光業を整備するような仕事をやってみたいと思っている。首里城が燃えてショックだったが、再建とか、その周辺の店舗などの観光収入を減らさないようにしていくことは必要だと思う。何か沖縄の力になりたい。

